

上下水道のお仕事



管敷設

新しい管を入れたり、古くなった管を取り替えたりしています。



漏水調査

管路や給水装置に漏水がないか点検しています。

安心安全な水を^{ていきよう}提供し、水環境を守るために働いています



水質検査

安全な水道水を届けるため、毎日、水質を確認しています。



管清掃(下水道)

下水管が詰まらないように管の中をきれいに清掃しています。

災害に強い上下水道



組立式給水タンク

断水になったとき、各避難所にタンクを設置し、水を配ることができます。



地震に強い管

地震の揺れでも耐えることができる管や継ぎ手を使っています。

下水リサイクル

下水を処理するときに発生する下水汚泥は、農作物を育てる^{ひりよう}肥料にしたり、太平洋セメント株式会社へ運びセメントの原料にする等、資源として再利用されています。

お^あで^いい^しげ^ん汚泥が資源へ
よみがえります！

6 安全な水とトイレ
を世界中に



詳しくは二次元コードより、ホームページをご覧ください

ほくどの四季



ほうきじ ざくら 法亀寺 しだれ桜

法亀寺の境内に鎮座した、しだれ桜。北海道内でこれほど大きいものは珍しく、毎年春にはその美しい花を一目見ようと市民や観光客が多く訪れます。ライトアップされた姿も見どころです。(北斗市向野)

きじひきま こうげん きじひき高原

木地挽山の山頂にほど近く、昼間は函館山と津軽海峡、駒ヶ岳と大沼が見渡せ、夜間は満天の星空が広がります。パノラマ展望台では、条件が揃うと幻想的な雲海を見ることができます。(北斗市村山174番地)



はちろうめま 八郎沼公園

八郎沼公園の紅葉がライトアップされ、水面に光で照らされた紅葉が鏡のように映り、幻想的な光景に。日中も夜間も、それぞれに違った美しい景色を楽しむことができます。(北斗市向野132番地)

しゅうどういん トラピスト修道院

正式名称は「厳律シトー会灯台の聖母大修道院」。冬には正門へと続く約400mの並木道がライトアップされ、白く降り積もる雪と静寂の中、^{おごそ}厳かで神秘的な光景に心が清められます。(北斗市三ツ石392番地)



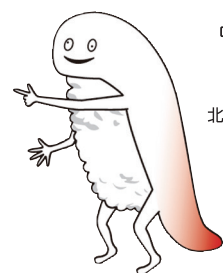
北斗市公式
WEBサイト



上下水道
料金表



北斗市の
水道

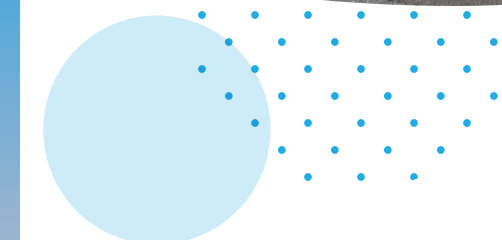


北斗市公式キャラクター



北斗市役所 (代)0138-73-3111

〒049-0192 北海道北斗市中央1丁目3番10号
平日(年末年始を除く)/8:30~17:00



北斗のみず



かみいそ
上磯ダム



へきりちがわ
戸切地川

北斗市建設部 上下水道課



水道

きよかわ じょうすいじょう

清川浄水場

[水源]上磯ダム [最大給水量]17,600m³/日



へきりち
戸切地川上流に設置した上磯ダムから取水し、急速ろ過方式による浄水処理を行い上磯地区に配水しています。たくさんの水の供給が必要
なうえ、降雨時などに水の濁りの影響を受ける場合もあることから本方式を採用しています。

施設概要〈野崎66-4〉

平成13年度 完成

●浄水処理：急速ろ過方式

フロック形成池：2池

沈殿池(傾斜版)：2系統

ろ過池：4池

配水池：2箇所 4池(7層)
(配水池容量 9,633m³)

一日最大配水量約12,000m³/日に対し、
約20時間の貯水を確認

中央管理室

水道

むかいの じょうすいじょう

向野浄水場

[水源]大野ダム [最大給水量]2,805m³/日



大野ダムから取水し、緩速ろ過方式による浄水処理を行い大野地区に配水しています。原水の水質は比較的安定しており、運転費を安価に抑えられることから本方式を採用しています。

施設概要〈向野110-1〉

平成15年度 完成

●浄水処理：緩速ろ過方式

ろ過池：6池

配水池：2箇所 2池(5層)
(配水池容量1,245m³)

内、向野配水池：1池2層
容 量：1,000m³

一日最大配水量約2,000m³/日に対し、
約12時間の貯水を確認

ろ過池

急速ろ過方式
降雨などによる原水濁度の変化に対応でき、少ない面積で多くの水を作ることができるなどの利点があることから、比較的大きな浄水場を中心に広く採用されています。急速ろ過では、水から濁り成分を除去するため、「凝集沈殿」および「砂ろ過」という処理を行います。

緩速ろ過方式
藻類や微生物による生物ろ過膜の働きによって水をきれいにする方法です。原水の水質が安定して比較的きれいな場合にしか使用できず、広い面積を必要としますが、薬品や電気をほとんど使用しないため運転費を安価に抑えることができる、自然にやさしい浄水方法です。

水道

むらやま じょうすいじょう

村山浄水場

[水源]湧き水と井戸 [最大給水量]3,295m³/日



施設概要〈村山68〉

平成2年度 完成

塩素消毒のみ

配水池：2箇所6池(11層)
(配水池容量 2,081m³)

木地挽山・村山・高田の各水源からの湧き水・井戸水は、雄大な木地挽高原の地層を透過することで自然の力によりろ過されています。そのため村山浄水場では塩素による滅菌処理のみを行っており、区域内へは自然流下で向野浄水場とともに大野地区へ配水しています。

水道

もへじ じょうすいじょう

茂辺地浄水場

[水源]井戸 [最大給水量]1,002m³/日



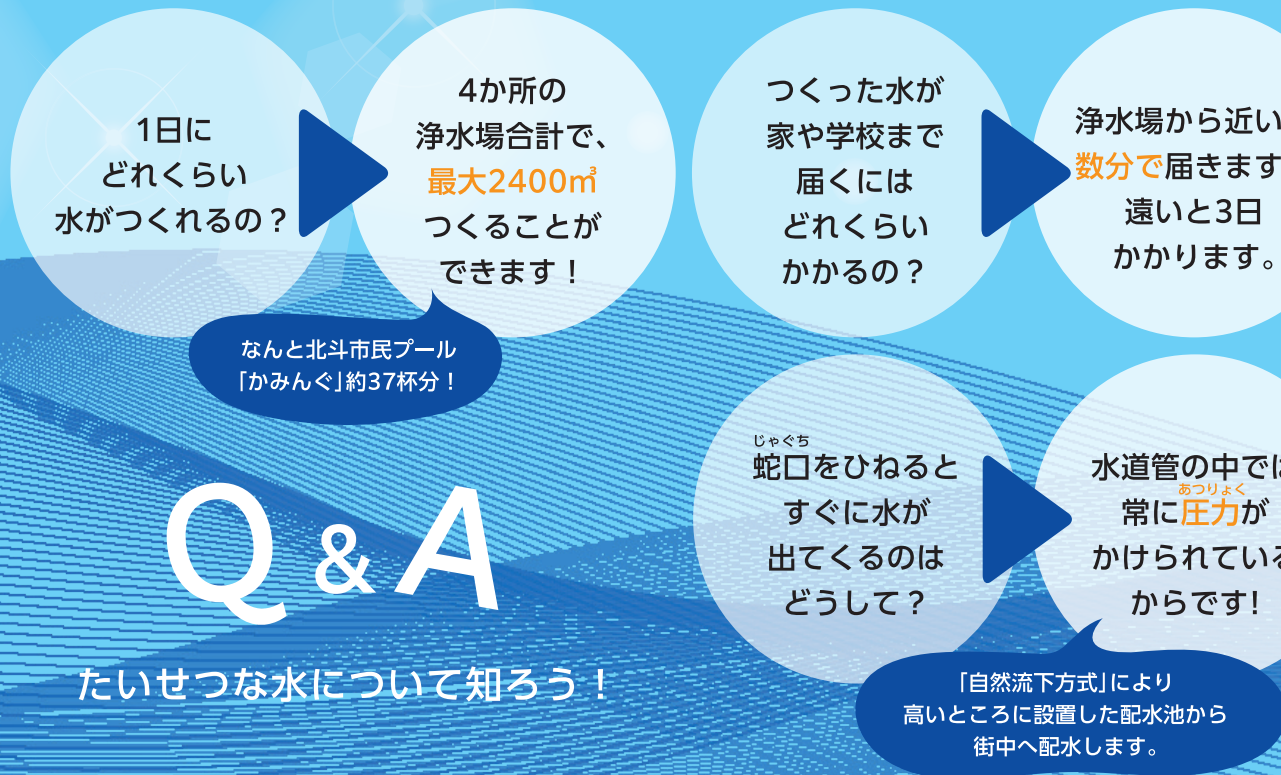
施設概要〈茂辺地7-3-43〉

平成12年度 完成

●浄水処理：緩速ろ過方式

配水池：2箇所4池
(配水池容量 547m³)

井戸からくみ上げられた地下水を茂辺地・当別地区へ自然流下で配水しています。向野浄水場と同様、原水の水質が比較的安定しているため、緩速ろ過方式による浄水処理を行っています。



下水道

もへじ じょうか

茂辺地浄化センター

[処理方法]オキシデーションディッチ法
[汚泥処理]濃縮→脱水→乾燥→肥料等



下水道は海や川を守る大切な施設です。生活排水を浄化センターに集め、きれいにしてから海へ返します。

オキシデーションディッチ法
ばっ気槽を長円形の無終水路を巡回させ、少ない動力でばっ気することができる方法で、維持管理費が少なく済みます。水路全体に流速を与え、流入下水と活性汚泥を混合させ、処理に必要な酸素を送り込みます。その後、活性汚泥処理を行い、沈殿槽で汚泥と処理水とを分離し処理していきます。

施設概要〈茂辺地1-7-24〉

平成11年度 完成

●排除方法：分流水式

計 画 処 理 面 積：69ha

計 画 処 理 人 口：2,470人

放 流 先：函館海域(茂辺地)

処 理 能 力：592m³/日



下水道

はこだてわん じょうか

函館湾浄化センター

[処理方法]標準活性汚泥法
[汚泥処理]濃縮→脱水→消化→乾燥→セメント原料



北斗市の下水道区域内(茂辺地地区除く)の汚水は、函館湾浄化センターへ流入しています。この施設は、事業主体である北海道が昭和61年度に事業着手し、函館湾の水質の保全と、地域住民の生活環境改善に大きな役割を果たしています。北斗市のほか、函館市・七飯町の汚水も浄化センターへ流入し、共同処理しています。

施設概要〈函館市昭和町42〉

平成2年度 完成

●排除方法：分流水式

計 画 処 理 面 積：4,564.4ha

計 画 処 理 人 口：163,900人

放 流 先：函館海域

処 理 能 力：80,000m³/日



カラーデザインマンホールを見つけよう！

北斗郵便局前
飯生2丁目11

北斗市無形民俗文化財の上磯奴、市の木の黒松と前浜。

【上磯奴】かみいそやっこ

茂辺地北斗星広場前
茂辺地3丁目3-14

道南で最も長い歴史を持つ灯台である葛登支岬灯台と、茂辺地川をそよするサケ。

【茂辺地鮭】

新函館北斗駅前
市渡1丁目1

日本最初の男子修道院であるトラビスト修道院と、平成28年3月開業の北海道新幹線。

【新幹線とトラビスト】